

個別契約書

茅ヶ崎市向けSNSを利用した
災害避難マップ開発プロジェクト

委託者:茅ヶ崎市防災課(以下「甲」という)と委託者:A07班(以下「乙」という。)とは災害避難マップシステムの要件定義、外部設計、システム開発にかかわる業務の委託に関して次の誤記契約条項の通り契約を締結する。

1. 具体的作業内容
作業範囲は本システムにおける外部設計、システム開発、テスト及び書類制作とする。途中の機能追加の要請は別途期間を甲乙会議で検討の上可能であれば追加する。
2. 契約類型
契約類型は準委任型とする。
3. 作業期間又は納期
作業期間は令和3年4月1日から令和3年12月のプロジェクト演習発表会までとする。納期は

下記の一覧に記載する。

- ・個別契約書
- ・プロジェクト憲章
- ・リスク計画書
- ・コミュニケーション計画書
- ・要望対応表
- ・夏休みの作業計画

上記のものを7月28日までに納品する。

- ・成果物
- ・システム開発設計書

上記の2つを成果報告会に納品とする。

4. 作業スケジュール

企画書、プロジェクト憲章、個別契約書、要件定義書を令和3年7月28日までに作成とする。

開発設計は7月1日から開始し、11月1日までに行う。成果報告会での最終発表をもって作業を終了とする。

5. 甲乙の役割分担

双方の役割分担は以下の通りとする

	甲	乙
機能情報関連図	○	確認作業
業務流れ図	○	確認作業
業務処理定義書	○	確認作業
システム機能階層図	○	確認作業
概念ER図	○	確認作業
データ項目定義書	○	確認作業
システム関連図	○	確認作業
システム間インターフェース定義書	○	確認作業
画面・帳票一覧	○	確認作業
画面・帳票レイアウト	○	確認作業

システム外部設計	○	○
システム内部設計	確認作業	○
ソフトウェア設計		○
プログラミング		○

ソフトウェアテスト		○
システム結合		○
システムテスト	○	○
導入・受入支援	○	○

運用テスト	○	○
業務運用	○	
システム運用		○

6. 連絡協議会の運営に関する事項
連絡協議会の開催は週に一度スケジュールの合う時間帯とする。
7. 甲が乙に提供する情報、資料、機器、設備等
甲が乙に提供する資料は企画書、仕様書とする。
8. 作業環境
各自宅を作業環境とする。使用機器はPC、androidとする。主に使用する言語はHTMLとする。シミュレーションを行うためBlenderを使用する。
9. 甲が乙の委託に基づき作成し納品すべき物件の明細
 - 1 企画書
 - 2 プロジェクト憲章
 - 3 個別契約書
 - 4 WBS
 - 5 ガントチャート
 - 6 コミュニケーション計画書
 - 7 リスク計画書
 - 8 EVM
 - 9 外部設計書
 - 10 システム開発計画書
 - 11 成果物
10. 委託料
委託料は総額12095000円とする。

詳細

人件費

WBSより作業時間を集計、以下の時給で計算をする。

プログラマ・デザイナー →0.5万円/時

プロジェクトマネージャー →1万円/時

$1793 \times 5000 + 259 \times 10000 = 11555000$

コンティジェンシー

スコアポイントを1時間として、それらの合計を時給換算したものをコンティジェンシー予算として計算する。ここではプログラマとデザイナーの時給で計算する。リスク計画書に記載されているリスクのスコアポイントすべての合計は108である。

108×5000=540000

人件費11555000円

コンティンジェンシー予算540000円

これらを合計した12095000円を本プロジェクトのコストとする。

11. 検査又は確認に関する事項

12月に納品される医療及びソースプログラムファイルにて、検査、確認を行うこととする。

12. その他個別業務遂行に必要な事項

甲及び乙は質問等がある場合以下に記載した代表者と連絡を取る。

代表者 文教大学 佐藤聖真 連絡先 b9p31036@bunkyo.ac.jp

令和3年 5月25日

甲:茅ヶ崎市防災対策課 in

乙:茅ヶ崎市向けSNSを利用した災害避難マップ開発プロジェクト 印